

上智大学アルペ国際学生寮運営取扱要領

制定 2019年（平成31年）4月1日

改正 2020年（令和2年）3月1日

2020年（令和2年）5月1日

2023年（令和5年）5月16日

（目的）

第1条 この取扱要領は、上智大学アルペ国際学生寮（以下「アルペ寮」という。）での生活において寮生が遵守すべき必要な規則を定め、寮生が安心安全に生活しやすい環境を作ることを目的とする。

2 寮生は、この取扱要領を遵守しなければならない。

（寮のミッション・ビジョン）

第2条

寮生は次に掲げるミッション・ビジョンを実践する。

1. ミッション

アルペ寮は、上智大学の建学の精神であるキリスト教ヒューマニズムに基づいた人間教育を実践し、「叡智が世界をつなぐ」という使命感を持ったグローバル人材の育成の場とする。

2. ビジョン

（1）自由と責任

寮生は、アルペ寮のミッションに合う学習機会を自ら創造する自由を有し、同時に寮内の秩序を保つ義務を負う。

（2）他者理解と共生

寮生は、他者のもつ個性と多様性を積極的に受け入れ、共に生きる姿勢を重んじる。

（3）グローバルリーダーとしての自己研鑽

寮生は、人類が直面している社会的課題に対する高い見識と解決のための方策を探求し、グローバルリーダーとしての資質を身につけるよう努める。

（遵守義務）

第3条 寮生は、アルペ寮の利用にあたって、次の事項を遵守しなければならない。

（1）入寮許可時に定められた居室（以下「居室」という。）に他人を宿泊させないこと。

（2）居室（居室の設備・備品等を含む。以下同じ。）の全部又は一部を転貸しないこと。

（3）居室及びアルペ寮の共用の施設、設備・備品等を常に良好な状態で使用し、許可なく、その目的外に使用し、又は工作を加えないこと。

（4）火災その他の災害の予防に努め、寮内で直火を使用する等、それらの原因となる行為をしないこと。

（5）第18条に定める管理者による居室の立ち入りを拒否しないこと。

（6）不審者を見かけた場合はただちに管理者に報告すること。

（7）事務室や機械室など、寮生の立ち入りを禁止するエリアに立ち入らないこと。

（8）異性の居室エリアに入らないこと。

（9）寮生以外を2階以上のフロアに入れないこと。

（10）寮内に加え、近隣の広場や公道での長時間滞在、大きな声での会話その他迷惑行為等を慎むこと。

（11）政治活動、賭事、商行為、募金活動を行わないこと。

（12）ペットの飼育をしないこと。

（13）その他本学が定めるところに従うこと。

2 前項各号に掲げる事項の他入寮者が遵守すべき事項については、第5条に規定する入寮許可の際、入寮者に周知し、遵守の徹底を図るものとする。

（入寮資格）

第4条 アルペ寮に入寮できるのは、本学に在籍する次のいずれかの学生等とする。

（1）正規生

（2）交換留学生、ノンディグリー生、研究生

（3）その他学生センター長が認めた者

(入寮許可)

第5条 入寮の許可は、選考を経て学生センター長が行う。

2 入寮者の居室は、学生センター長が指定し、寮生が居室を希望又は指定することはできない。

3 寮の運営管理上必要と認められる場合には、入寮後に学生センター長は居室の移動を命じることができる。

(入寮申請)

第6条 入寮の申込は、本学ホームページに掲載されている募集要項に従い、指定された期間中のみ行う。

(入寮手続き)

第7条 入寮を許可された者は、所定の入寮手続きを行うとともに、第12条に定める入寮に係る費用を納入しなければならない。

(入寮期間)

第8条 入寮期間は2年を超えないものとし、第8条の2第1項に定める入寮日から同2項に定める退寮日(一斉退寮日)までとする。ただし、学生センター長が特別に認める場合には、入寮期間を更新することができる。

2 前項に定める入寮期間の更新基準については、別に定める。

3 入寮許可の更新申請は定められた期間のみ受け付ける。

(入寮日及び退寮日)

第8条の2 入寮期間開始時の入寮日は、春学期は4月、秋学期は9月(詳細は年度ごとに学生センター長が定める。)とする。

2 入寮期間満了時の退寮日は、春学期は9月10日、秋学期は3月20日とする。ただし、交換留学生については別に定める。

3 前二項にかかわらず、学生センター長は入寮日及び退寮日を指定することができる。

(入寮許可の取消)

第9条 学生センター長は、入寮を許可された者が次の各号のいずれかに該当するとき、入寮の許可を取り消す。

(1) 正当な理由なくして、所定の期日までに入寮しないとき。

(2) 入寮申請時に提出した書類に、重大な虚偽の記載があることが判明したとき。

(退寮手続き)

第10条 寮生は、退寮しようとする場合、退寮前に所定の退寮手続きを行わなければならない。

2 寮生は第8条の2第2項に定める入寮期間の満了日(学生センター長が退寮日を指定している場合は当該日)までに退寮しなければならない。

3 入寮期間内に途中退寮を希望する場合は、退寮希望日の1ヶ月前までに事務室に退寮届を提出しなければならない。

4 事務室に退寮届を提出した日が退寮希望日の1ヶ月前を経過している場合には、退寮届の提出日から起算して1ヶ月後を退寮日とし、別表3に基づき寮費を支払わなければならない。

5 退寮する者は寮内に私物を残置してはならず、私物を処分するために要する費用は退寮する者自身が負担する。

6 本学は、寮生が退寮する場合、次の対応をとることができる。

(1) 管理者が退寮前に居室の確認を行い、破損・汚損等が見つかった際は原状回復費用を退寮する者に請求すること。

(2) 残置物があった場合、当該残置物に対する所有権については退寮する者が自ら放棄したものとみなして処分すること。この場合において、処分に要した費用は退寮する者に請求すること。

7 寮生は、退寮に際し、本学に対して、居室及び造作設備について支出した諸費用の償還請求又は移転料、立退料、権利金等一切の金銭請求をすることはできず、かつ、居室内に寮生の費用をもって設置した造作設備の買い取りを請求することはできない。

(退寮処分)

第11条 学生センター長が、入寮期間中に寮生が次の行為を行ったと判断した場合、退寮処分とする。

(1) 第3条に規定する遵守義務のほかこの取扱要領に違反する行為をしたとき。

(2) 寮内の施設及び設備・備品等に故意又は過失による損害があった場合で、その損害を賠償する義務を履行しないとき。

(3) 寮内の共同生活の秩序や風紀を著しく乱す行為をしたとき。

(4) 病気その他保健衛生上の事由により、寮内での共同生活に適さないと認められるとき。

(5) 学生センター長が管理・運営に重大な支障があると認める行為をしたとき。

- (6) 寮内、寮外に限らず、違法行為を行ったとき。
- (7) 学則による処分を受けたとき。
- (8) 公序良俗に反する行為をしたとき。
- (9) 入寮に際して、入寮費及び所定の寮費を期日までに支払わないとき。
- (10) 月々の寮費について連続して3ヶ月以上支払いが滞ったとき。
- (11) 本学寮生として相応しくない行為が認められたとき。
- (12) 入寮資格を失ったとき。

2 寮生は、前項による退寮処分を受けた場合は、その日から起算して2週間以内にアルペ寮から退寮しなければならない。

(寮費の支払い)

第12条 寮生は入寮に際して、入寮手続きの際に定められた期日までに入寮費及び当該月の寮費を支払わなければならない。

- 2 寮費は別表1に定めるとおりとし、毎月の支払い期限までに当該月分を支払わなければならない。
- 3 支払われた入寮費及び寮費は返還しない。
- 4 入寮許可期間31日以内の寮費は別表2に定めるとおりとし、入寮許可期間32日以上の入退寮月の寮費は別表3に定めるとおりとする。
- 5 寮費については、前項に定めるもの以外の割引料金は設けない。

(施設・設備等の利用)

第13条 寮生は次に定める共用施設・設備を利用できる。ただし、いずれの共用施設にも私物の放置を禁止する。

- (1) 1階多目的エリア
- (2) 学習室
- (3) 祈りの部屋
- (4) シアタールーム
- (5) 各階コモンスペース
- (6) 軽スポーツスタジオ
- (7) ランドリー
- (8) 屋上テラス

2 寮生は、アルペ寮の施設及び設備・備品等を破壊若しくは破損し、又は紛失した場合、速やかに、その旨を事務室に届け出なければならない。

3 寮生は、故意又は過失により、前項に規定する損害を生じさせた場合、その損害を本学に対し賠償しなければならない。

(情報伝達)

第14条 寮内の定期工事やイベントなどの情報は、随時1階のデジタルサイネージやメール、掲示板等で寮生へ通知する。

(長期外泊)

第15条 寮生は、3日以上の外泊をする場合、事前に所定の長期外泊届を事務室へ提出しなければならない。

(社会的交流)

第16条 寮生は、アルペ寮が定期的実施する地域交流やイベント等に参加するよう努めるものとする。

- 2 寮生が館内にてイベントを行う際は、事前に事務室で許可を得るものとする。
- 3 寮生は、前項により館内でイベントを開催する際、次の注意事項を必ず遵守しなければならない。
 - (1) 商業、収益又は利益供与の目的でのイベントは行わないこと。
 - (2) 宗教、人種又は性別の差別を助長するようなイベントは行わないこと。
 - (3) その他、寮管理者がイベントの中止を判断した場合、それに従うこと。

(リビング・グループ制度)

第17条 アルペ寮において、多様な人間関係及び国際交流を促進するためにリビング・グループ制度を設ける。

- 2 リビング・グループ制度の実施に関し必要な事項は、別に定める。

(禁煙)

第18条 アルペ寮は全域禁煙とし、かつ、寮生は周辺の路上での喫煙及び近隣の迷惑になるような喫煙をしてはならない。

(緊急時等の入室)

第19条 管理者が管理上必要であると判断した場合、居室へ立ち入れるものとし、寮生はこれに協力しなければならない。

2 管理者は、緊急時や居室内で急を要する作業を行う場合等、必要であると判断した場合には、寮生の事前の了承なしに入室することができる。

附 則

この取扱要領は、2019年（平成31年）4月1日から施行する。

附 則

この取扱要領は、2020年（令和2年）3月1日から改正、施行する。

附 則

この取扱要領は、2020年（令和2年）5月1日から改正、施行する。

附 則

この取扱要領は、2023年（令和5年）5月16日から改正、施行し、2023年（令和5年）4月1日から適用する。

[別表1 アルペ国際学生寮寮費]

寮費（月額）	入寮費	光熱水費 インターネット利用料
95,000円	95,000円	寮費に含む

[別表2 アルペ国際学生寮寮費（入寮許可期間31日以内）]

滞在期間が1日～10日間	31,000円
滞在期間が11日～20日間	62,000円
滞在期間が21日～31日間	95,000円

[別表3 アルペ国際学生寮入退寮月の寮費（入寮許可期間32日以上）]

当該月の21日～末日に入寮 当該月の1日～10日に退寮	31,000円
当該月の11日～20日に入寮・退寮	62,000円
当該月の1日～10日に入寮 当該月の21日～末日に退寮	95,000円

※ただし、春学期一斉入寮（3月末）の3月分寮費は免除、秋学期一斉入寮（9月16～20日頃）の9月分寮費は31,000円とする。